

令和元年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)実績報告書(プログラム実施報告書)  
 (研究成果公開促進費)「研究成果公开发表(B)  
 (ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI)」

課題番号：21HT0138

プログラム名：ふしぎでこわい植物の神話と昔話！—伝説の植物をかいてみよう



|                |              |           |
|----------------|--------------|-----------|
| 所属<br>研究<br>機関 | 名称           | 神戸大学      |
|                | 機関の長<br>職・氏名 | 学長・藤澤 正人  |
| 実施<br>代表者      | 部局           | 国際文化科学研究科 |
|                | 職            | 協力研究員     |
|                | 氏名           | 植 朗子      |

|   |                              |
|---|------------------------------|
| 開催日   | ①2021年10月16日<br>②2021年10月17日 |
| 実施場所  | 神戸大学鶴甲第一キャンパス A 棟 ラーニングコモンズ  |
| 受講対象者   | ①②小学校5年生、6年生                 |
| 参加者数  | ①9名<br>②12名                  |
| 交付申請書に記<br>載した募集人数  | ①12名<br>②12名                 |
| <p><b>プログラムの目的</b></p> <p>本プログラムは「植物民俗学」と呼ばれる研究にもとづき、受講者の小学生たちに、植物の魅力を知ってもらい、学習意欲を高めてもらうことを意図しました。</p> <p>かつての植物事典には植物に関する「習俗」「迷信」の記述があり、植物の利用方法、植物の生育などの情報以外に、植物の「不思議」に人々が目を向けていたことがわかります。本プログラムでは、植物にまつわる「迷信」「民間信仰」の痕跡と、実際の植物の科学的特徴がどのように交わり、語り継がれてきたのか解説しました。</p> <p>伝承の中に登場する植物は、物語が語られている地域以外で目にすることがない、希少なものの、人体の形状に似た外観のもの、毒性や薬効に優れたものなど、幻想的な魅力にあふれています。それらを記した「ふしぎな植物の伝承」の知識を得ることで、想像力をさらに膨らませることができます。そして、伝承の学習と絵を描くことで知的好奇心を刺激し、学習への関心を高めることを目的としました。</p> |                              |

## プログラムの実施の概要

### (1) 科研費の研究成果を伝えるために工夫した点

- ① 小学校5・6年生という受講生の年齢に理解しやすい言葉づかいと資料を心がけました。そのため、受講生が使用している教科書の学習内容を確認した上で資料を作成しました。
- ② 受講生が描いた絵をまとめて冊子として編集したものを配布しました。他の参加者との交流にもつながり、それぞれの絵について、意見交換する様子が見えました。

### (2) 当日のスケジュール

- 9:40-10:00 受付(集合場所 神戸大学国際文化学部 正面入口ゲート前)
- 10:00-10:20 開講式
- 10:20-12:00 講義①
- 12:00-13:00 昼休み
- 13:00-13:50 実習 (絵を描いてみよう)
- 13:50-14:05 クッキータイム
- 14:05-15:40 実習つづき、絵に対する講評
- 15:40-16:40 講義②
- 16:40-17:00 修了式・閉会式

### (3) 広報活動

新型コロナウイルス拡大の危険性がまだあった時期のため、予定していた小学校への訪問は行わず、阪神間の小学校ならびに図書館へ、チラシの送付について電話で許可をとり、チラシを郵送しました。実施者のSNSを使ってプログラムに関する告知を行い、チラシを見られるようにしたところ、学校関係者から問い合わせがありましたので、問い合わせ者にもチラシを送付しました。すぐに定員に達することができました。

### (4) 事務局との協力体制

申し込みを事務局HPで行っていただきました。すぐに定員になりました。非常に便利で、呼びかけや広報といった側面からもありがたく感じました。

### (5) 安全配慮

アルバイトの人たちには、新型コロナワクチン接種済みの方へ依頼しました。担当講師3名もワクチン接種済みです。換気をよくし、頻繁に消毒を行い、使用する道具も極力個人のみでの使用になるように配慮しました。気温差で体調不良者が出ないように、室温の管理にも注意しました。また、講師とアルバイトが目が届くように、人員配置に気を配りました。これらの工夫によって安全に実施することができました。なお、レクリエーション保険には参加者に加入してもらいました。

### (6) 今後の発展性、課題

講義内容の理解が十分できるように配慮したためか満足度が高かったです。発展性としては、受講生が知らない物語を紹介し、その学問的な背景を講義内容に組み込みましたので、より民間伝

承に関して学習していきたいという意欲が感じられました。これだけの集中力が受講生にあるのならば、さらに物語テキストを音読させるなどの作業を加えても良さそうだと思います。課題としては、絵を描く速度にばらつきがあること、昼休みもずっと講義や絵を描いていたという参加者がいましたので、もっと時間の区切りに柔軟性を持たせる工夫があってもよかったと思いました。